



参考資料 第4期（2022－27年度）中期目標

22年度の重点取組み

(第4期中期目標・中期計画 前文より引用)

- SDGsおよびSociety 5.0に象徴される現代社会の潮流を意識しつつ、**医療系総合大学の特色と強みを活かして得られた教育・研究・臨床の成果を広く社会に還元すること**を第一の目標とする。
- 先導的な医療を担う**サイエンティフィック・クリニシャン**（科学的な視点で診療を実践する医療人）を育成する教育体系および環境を整備するとともに、医学研究を先導し牽引する**クリニシャン・サイエンティスト**（臨床的な視点をもった研究者）の育成に挑戦する。
若手研究者育成制度の実動
- 「トランスレーショナル・リサーチ」に焦点を当て、学内の研究と臨床の連携を促進させる。次世代医療に繋がる先進的かつ特色のある基礎・臨床研究を行い、**世界屈指の「トータル・ヘルスケア」研究の拠点確立**を目指す。
医歯理工融合研究イノベーションセンターの創設

- 新型コロナウィルス感染症への対応経験を活かし、パンデミック等の**非常時の迅速かつ柔軟な医療**、および**先端的な研究を基盤とした平時の最高水準の診療の両立**を可能とする強靭な医療体制を構築する。

临床研究中核病院へ

- 四大学連合**を含む産官学連携を活かし、首都圏における医学教育・研究・臨床のネットワークを拡充する。そこに集約される叡智の成果を広く国内外に提供・発信するべく**「トータル・ヘルスケア」拠点の機能を強化**する。

医工連携の拡大

- 構成員が互いに**多様性と包摂性**を重視し、各自が多様な能力を高めつつ**自律と協調**」を發揮することにより、構成員の総力を挙げて未来社会の創造に貢献する大学運営を行う。

人事改革デザインの実動

参考資料 若手教員育成制度の実動

学部・大学院

卓越大学院生

研究実践プログラム 選択学部生



- ・歯学部への展開
- ・研究可能なトップ研究室の増加

卓越大学院生制度

- <指導体制>
重点研究領域の複数研究者
- <経済支援>
・**給付型奨学金**（学振DC相当）
*専門診療と併用（報酬あり）
・**海外留学支援**

ポストドク・卒後～トップサイエンスインキュベータ構想～

若手研究者が集い競う場 次世代研究者育成ユニット



- <指導体制>
トップ研究者
- <経済支援>
研究費(若手相当)

Young Investigator Support Center (YISC)

- ・研究環境整備支援
- ・キャリアアップ支援
- ・助成金申請支援
- ・海外フェローシップ情報の収集・提供
- ・海外フェローシップ申請支援
- ・奨学金相談・支援

独立!

Clinician
Scientist

特別研究教員



- <指導体制>
高等研究院内外トップ研究者
- <経済支援>
雇用保証(3年)・研究費優先配分
- <環境整備等>
研究スペース優先貸与・技術補佐員配置
大学院生指導資格付与

包括的
なキャリア支援!

第4期

令和3年度

令和2年度

研究実践プログラム 実施内容の見直し



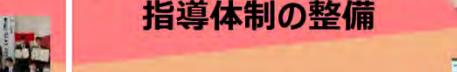
研究実践プログラムの 全学展開の試行

博士課程の 選抜実施・支援開始



卓越大学院生制度の 準備・確立

海外Top研究者の選考 指導体制の整備



YISC準備室の設置



世代を超えて地球・人類の「トータル・ヘルスケア」を実現する

国立大学唯一の医療系総合大学として取り組む
～「知と癒しの匠」の創造による世界屈指のヘルスケア・サイエンス拠点の形成～

研究教育の卓越性 -医歯情報科学の国際拠点の形成-

研究力強化

◇重点研究領域研究の推進

コンソーシアム型研究体制
硬組織・口腔科学分野研究

◇先端医歯情報科学研究拠点の創成

◇トップサイエンスインキュベータ機能強化

◇「統合研究評価会議（仮称）」の設置 (高次元な研究戦略へと発展)

◇文理融合型研究の推進(大学間連携)

◇統合イノベーション機構（仮称）の設置

オープンイノベーション機構等の再編

◇産学官民連携を実践する空間と場の設置

社会課題解決に向けた産学官民連携共創

◇自治体・省庁連携

東京都等自治体との共同事業の継続・拡大

社会との連携

社会への貢献 -医療系研究型大学として社会の課題を解決-

「知と癒やしの匠」の創造と世界を牽引するヘルスケア・サイエンスの実践

成果目標

QS世界大学ランキング2019（医学分野）Top100（日本3位）→ [Top50](#)
QS世界大学ランキング2019（歯学分野）Top 10（日本1位）→ [Top 1](#)

人材育成・獲得

国際協働の推進

◇海外大学との 多層・実質的な連携

◇重要教育研究拠点 短中期滞在支援

◇教育・研修コンテンツを 用いた海外展開

◇“統合機構”的強化

◇発展型シンクタンクの構築

◇内部質保証と国際情報発信

ガバナンス強化

メイカルリサーチユニバーシティー人材育成モデルの確立

◇卓越したClinician Scientist育成システムの構築

Society5.0社会への貢献

◇世界をリードするMedical Data Scientistの育成

国内外からの優秀な学生・教員の獲得に向けて

◇教育・研究環境の訴求力の向上

◇寄附金等獲得体制の強化

統合イノベーション機構（仮称）による基金規模拡大

◇資産の有効活用による経営基盤の強化

データビジネス分野への展開

医歯学領域のビッグデータをビジネス展開

◇大学発ベンチャー企業の創出

財務基盤強化

国際都市東京にある利点を活かし
医歯学研究領域で国内外のハブとなり
トータル・ヘルスケアを実現する



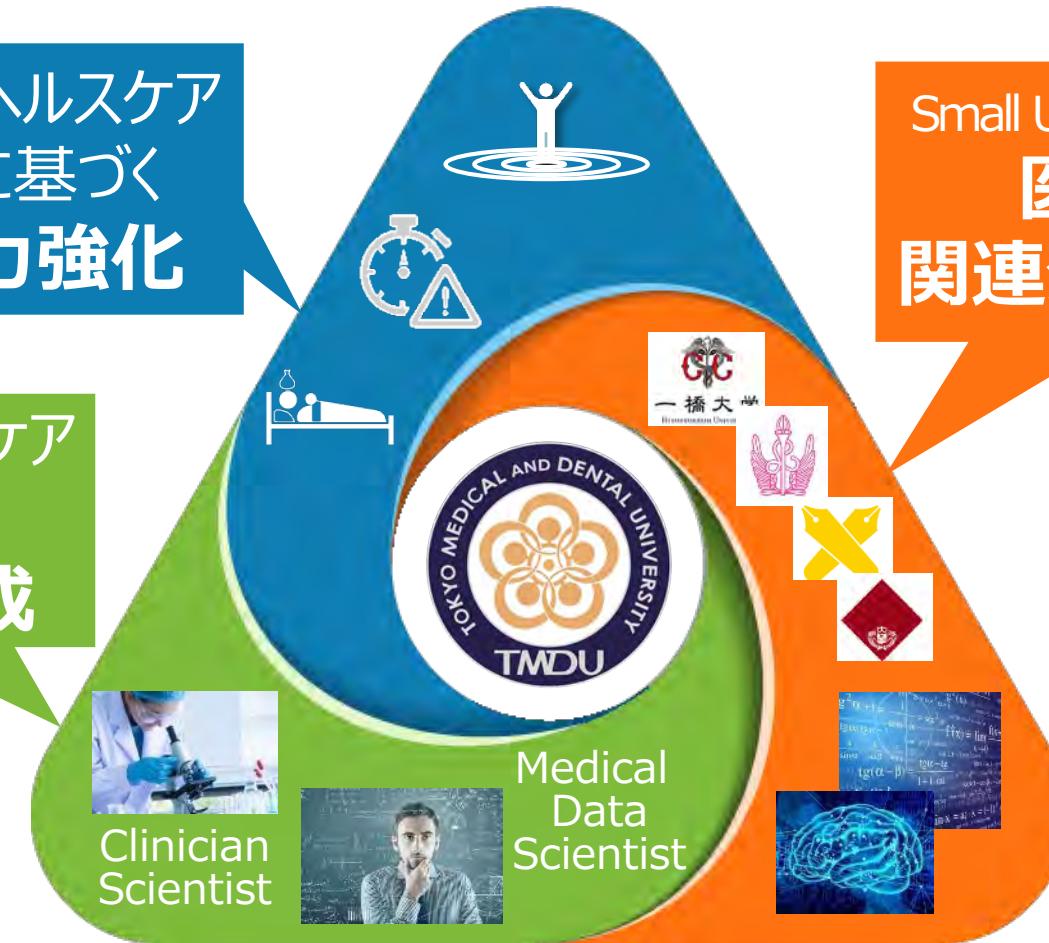
新しい
医学的脅威・課題
を克服する

新しい医療の
枠組みを創生する

新しい医学・医療分野の開拓

トータルヘルスケア
戦略に基づく
研究力強化

トータルヘルスケア
を支える
人材の育成



次世代医学・医療
の研究・開発**戦略**

現在直面している問題
(COVID-19等)

将来対峙が必要となる問題
(パンデミック・飢餓・人口減少)